

2025年度 JATS フェローシップ 募集要項

1. 趣旨

日本胸部外科学会では、American Association for Thoracic Surgery (AATS) , European Association for Cardio-Thoracic Surgery (EACTS)、及び European Society of Thoracic Surgeons (ESTS) の後援のもとに、胸部外科関連領域の医療機器企業からの支援を得て、学会会員が海外施設において手術治療と周術期管理の見学、経験豊かなエキスパートとのディスカッションを通して、胸部外科領域（心臓血管外科、呼吸器外科、食道外科）治療の最先端医療を修得する場合の渡航費、ならびに、滞在費の一部を補助するために海外留学助成を行います。

2. フェローシッププログラムの概要

JATS フェローシップでは、1~3 カ月間にわたり、海外における優れた施設での実地研修を通して、様々な領域の胸部外科医療に関する教育的な機会を提供します。受け入れ機関の指導医は、AATS、EACTS、ESTS から推薦されたそれぞれの学会の会員であり、教育的活動に優れた実績を有する外科医を予定しています。選考されたフェローは、外科医としての自身の発展はもとより、将来の日本胸部外科学会における積極的な活動と、それぞれの領域におけるリーダーシップの涵養が期待されます。

留学開始時期は、原則として2025年4月から2026年3月までとしますが、各助成対象者の留学期間は、それぞれの受け入れ機関との調整の上、最終的に決定されることとなります。留学先は、北米もしくは欧州地域となります。(※1)

選考人数は毎年度、心臓血管外科領域2名、呼吸器外科領域または食道外科領域2名(予定)とし、1人100万円程度の助成金を授与します。(※2)(※3)

※1 JATS/AATS Foundation Fellowship で選出された場合には北米のみ。ただし2024年10月現在において同フェローシップは募集停止中。

※2 研修期間は原則として3ヶ月とし、期間が短くなれば助成金の減額もあり得ます。長期留学の一部費用としてフェローシップの助成金を使用することは認められません。また、一度フェローとして助成金を受け取られた方が、二度目のフェローとして再申請することは認められません。

※3 行き先が同じあるいは近隣であっても他の留学と時期を重複させることはできません。また重複を理由に研修時期を延期することはできません。多くの会員へ留学の機会を提供するという観点から、留学のための他の奨学金を受領する場合には本助成金を返金していただく可能性があります。ご注意ください。

3. 応募資格

申請者は以下の要件を充たすことが求められます。

1. 応募時点で本学会の会員区分が「専門医会員」であり、会費を完納していること
※定められた期間内の申請が必要であり、専門医を取得しただけでは会員区分は変わりません
※会員専用ページ(マイページ)で確認の上、応募すること
2. 外科専門医であること
3. 心臓血管外科専門医、呼吸器外科専門医、消化器外科専門医(または食道外科専門医)のいずれかであること

4. 2025年3月31日時点で年齢が45歳未満であること
5. 所属施設の修練指導医からの推薦を得られること
6. 英語資格試験（TOEFL、TOEIC、IELTS等）の受験歴があり、別紙（表1）に示す対照表におけるCEFRランク：B1以上の英語能力を有すること。

* 留学経験がある方も申請いただけますが、未経験の会員にも広く海外研修の機会を提供するという観点から、留学経験の有無が審査に勘案される場合があります。

4. 応募方法

以下の書類を揃えて、**2024年12月2日（月）必着**にて郵送してください。

書類の到着は原則自己管理としますので、追跡番号や記録付きの方法でご送付下さい。

1. 申請書〔書式は別途規定〕
2. 所属施設の修練指導医からの推薦書〔様式自由〕
3. 履歴書〔日本語で記載のもの・様式自由〕
4. 履歴書〔英語で記載のもの・様式自由〕
5. 業績論文複写〔主要論文10編以内（共著含む）〕
※全文ではなく Abstract 部分又は冒頭1枚目の複写とすること
6. 外科専門医認定証の複写
7. 心臓血管外科専門医、呼吸器外科専門医、消化器外科専門医（または食道外科専門医）のうち、取得しているすべての認定証の複写
8. 英語資格試験のスコアの複写（TOEFL、TOEIC、IELTS等）

【重要】送付された書類は後日スキャンをして取り込みますので A4 片面印刷の上、ホチキス留めをせずに順番に並べて提出して下さい

送付先：〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27 テラル後楽ビル 1 階
日本胸部外科学会 国際委員会 フェローシップ係

5. 選考方法および発表

国際委員会で選考し、理事会において決定します。

最終的な選考結果は2025年2月末～4月初旬頃に通知する予定です。

なお、助成対象者には2025年開催の第78回日本胸部外科学会定期学術集会にて行う表彰式に出席いただきます。（留学期間中の場合を除く。）

6. 海外研修成果報告等

研修終了時には所定の報告書（日本語記載・書式有）と、留学施設から発行された修了証書（書式自由）を提出していただきます。帰国後は日本胸部外科学会定期学術集会にて報告、また、News Letter等に執筆をしていただきます。

7. 2025年度 JATS/AATS Foundation Fellowship への同時申請を希望する方

2025年度 JATS/AATS Foundation Fellowship の募集はありません。今期、JATS フェローシップと同時申請することはできません。

8. お問い合わせ先

日本胸部外科学会 国際委員会

E-mail : jatskokusai-tanto@umin.ac.jp

※お問い合わせはメールに限らせていただきます

表1

日本胸部外科学会 JATSフェローシップ募集要項

各資格・検定試験とCEFRランク対照表(2024年3月版、旺文社)

CEFR	各 外 検 の ス コ ア										
	実用英語技能検定 (従来型、S-CBT、S-Interview共通)		TEAP	TEAP CBT	GTEC®		TOEFL iBT®	TOEIC® L&R / TOEIC® S&W	IELTS™	ケンブリッジ英語検定	
	CSE2.0 スコア	各級のテストで CEFRの判定が可能な範囲			各テストで CEFRの判定が可能な範囲	各テストで CEFRの判定が可能な範囲					
C2		各級で上限スコアを上回ってもCEFR判定は変わらない(例:2級で2300以上でもB1)。下限スコアを下回るとCEFR判定は出ない。		2024年度で終了。			120 114		9.0 8.5	230 200	230 ↑ 210 ↑ 190 ↑ 180
C1	3299 2600	3299 ↑ 2630 ↑ 1級	400 375	800	1400 1350	1400	113 95	1390 1305 (L490, R455, S180, W180)	8.0 7.0	199 180	190 ↑ 180
B2	2599 2300	2599 ↑ 2304 ↑ 準1級	374 309	795 600	1349 1180	検定版 1280	94 72	1300 1095 (L400, R385, S160, W150)	6.5 5.5	179 160	170 ↑ 160
B1	2299 1950	2299 ↑ 1980 ↑ 2級	308 225	595 420	1179 930	1080 ↑ Advanced CBT	71 42	1090 790 (L275, R275, S120, W120)	5.0 4.0	159 140	150 ↑ 140
A2	1949 1700	1949 ↑ 1728 ↑ 準2級	224 135	415 235	929 680	840 ↑ Basic Advanced Core		785 385 (L110, R115, S90, W70)		139 120	120 ↑ 120
A1	1699 1400	1699 ↑ 1400 ↑ 3級			679 260	260 ↑ Core Basic Advanced CBT		380 200 (L60, R60, S50, W30)		119 100	100 ↑ 100

無断引用、転載を禁ず。

※各検定のスコアは4技能のもの。各実施団体HPより作成。今後変更もありうる。

(c)2024 旺文社 教育情報センター

■CEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment)について

CEFRは、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20年以上にわたる研究を経て、2001年に欧州評議会が発表した。(2018文部科学省英語4技能試験情報サイト他より)